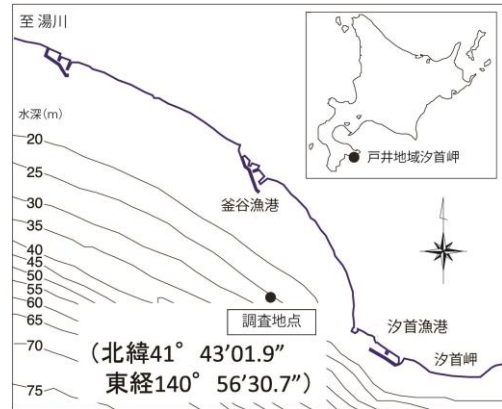


「函館市海洋エネルギー・ポテンシャル基礎調査事業」の概要について

1. 調査目的 津軽海峡の潮流・海流について、年間を通じた流向・流速の実測調査と調査データの解析・検討を行い、同海峡の潮流・海流によるエネルギー・ポテンシャルを把握する。

2. 調査場所 函館市戸井地域汐首岬周辺海域
(沖合約800m, 水深約25m地点)



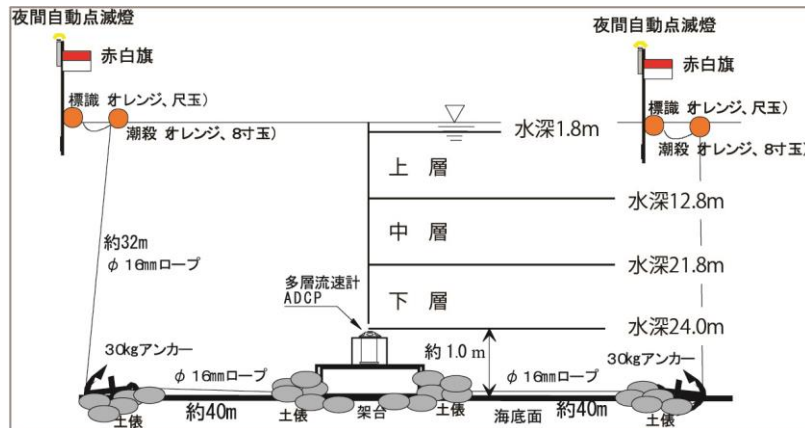
【調査位置図】

3. 調査方法

- (1) 調査時期 夏期 (平成 25 年 7 月 31 日 ~ 平成 25 年 9 月 4 日の 35 昼夜)
秋期 (平成 25 年 10 月 19 日 ~ 平成 25 年 12 月 4 日の 45 昼夜)
冬期 (平成 25 年 12 月 4 日 ~ 平成 26 年 1 月 20 日の 47 昼夜)
※ 春期は、北海道が実施 (平成 25 年 3 月 18 日~平成 25 年 4 月 18 日の 31 昼夜)

(2) 測定項目 調査地点の水深約 25 m を 3 層に分け、各層における流速と流向を測定

(3) 測定方法 1 時間ごとに 20 分間、1 秒間隔でデータを取得



【測定方法概要】

4. 実測結果

	春期			夏期			秋期			冬期		
	上層	中層	下層	上層	中層	下層	上層	中層	下層	上層	中層	下層
最大流速 (cm/s)	124.6	118.9	106.0	199.7	133.5	108.1	186.5	140.1	122.9	152.1	148.9	132.5
流向	南東	南東	南東	南東	南東	南東	東	東南東	南東	東南東	東南東	南東
平均流速 (cm/s)	51.7	53.3	43.5	49.0	64.2	48.3	76.2	61.5	46.5	47.4	55.4	41.8
卓越流向	南東	南東	南東	東南東	東南東	南東	東南東	東南東	南東	東南東	東南東	東南東

注 ・着色部分は全計測期間における最大値

・「卓越流向」は、全流向データにおいて、最も頻度が高かった流向